



笹小だより



令和6年2月29日号

伊丹市立笹原小学校

学校評価の結果から 本年度をふりかえって



現在学校では本年度をふりかえり、学校教育目標『心身豊かに学び合う子どもの育成』～ポストコロナ・教育活動の再構築～が円滑に実施できたかどうか、またさらに児童の実態から、より良い方向性を目指すには何をどのように改善すれば良いかなどについて協議しています。

このように一年間を振り返る「学校評価アンケート」について、回答にご協力いただきありがとうございます。結果を経年変化とともに再点検し、いただきましたご意見を真摯に受け止めて、次年度の教育活動に活かしてまいります。

今回の学校だより【笹小だより】では、皆様いただきました回答の集計について報告いたします。

単位ポイント(%), 2022年度比3p以上...↑↓, 8p以上...○×, ☆...4年間の最高値

質 問 項 目 (①～⑨お子様は、⑩～⑳学校は)	2023	2022	2021	2020
	肯定的回答割合			
①楽しく学校に行っていますか	94.6	95.1	96.1	95.7
②学校行事・学年行事に楽しく参加していますか	97.9	98.7	97.8	98.0
③意欲的に学習に取り組もうとしていますか	88.5	88.6	89.4	86.5
④学力が定着していますか	87.9	85.0	88.9	84.1
⑤あいさつや早寝・早起きなど、規則正しい生活をしていますか ☆	86.8	85.8	86.3	86.7
⑥朝ご飯を食べてから登校していますか	96.1	97.6	—	—
⑦社会のルールやきまりを守っていますか	96.9	97.7	96.1	96.1
⑧思いやりの心を持ち、命を大切にしていますか ☆	98.6	98.5	97.8	97.1
⑨外で遊んでいますか ☆	72.3↑	69.2	69.2	70.5
⑩家庭では学習や食事のときに姿勢に気をつけていますか	74.3	76.4	74.9	72.7
⑪いじめや心の問題などに適切に取り組んでいますか ☆	74.7	71.9	74.6	72.2
⑫火事や地震・不審者などの危機に適切な指導や訓練を行っていますか	84.5	85.0	85.0	88.3
⑬校内での過ごし方や遊具の安全な使い方・交通ルールなどを指導していますか	80.2↑	76.6	78.8	81.2
⑭家庭での読書の呼びかけ・読書の時間を設ける等読書指導に力を入れていますか	80.6	79.3	85.5	85.4
⑮子ども・保護者に関する個人情報適切に保護していますか	87.1↑	81.0	91.0	84.3
⑯学年だより・笹小だより・HP・下校メール等で教育活動の様子を保護者に伝えていますか	95.2	94.7	97.2	96.2
⑰学校の教育方針や行事・活動の様子がよくわかりますか	90.0	88.0	89.4	91.0
⑱保護者の願いに応えていますか ☆	83.0	81.5	82.8	79.6
⑲保護者や地域の方が授業や懇談会に参加する機会を十分に設けていますか ☆	96.0○	86.1	79.1	89.3
⑳保護者や地域の方と協力して、学校教育や社会教育を行っていますか ☆	91.0↑	85.9	84.0	87.9
㉑学習の場として、子どもが活動しやすい環境を整えていますか ☆	93.2↑	89.7	91.5	90.1
㉒教育のユニバーサルデザイン化に取り組んでいますか ☆	82.3○	71.1	—	—
㉓清掃の仕方や意義を指導していますか ☆	82.4	80.1	76.8	77.6
㉔タブレットの活用により学習意欲は向上していますか	76.1	76.2	64.0	—

その他にも、記述いただいた事項について、主な意見や類似している意見の一部を記載いたします。次年度に向けて工夫を加え改善を図ること、引き続き継続すること、また再検討していくことなどを記載いたします。

本年度の学校評価各項目から再点検してみますと、①～④の学習面等については、概ね良好だと考えられます。しかし、「楽しく学校に行っていますか」の中に、いろいろな事情で学校に来にくい状態の児童がいることも常に意識しながら、スクールカウンセラーやソーシャルワーカー、関係機関等とも協力して、改善が図れるよう取り組まねばならないと考えています。

⑤～⑪の学習・生活習慣や規範意識については、概ね家庭や学校での教育も一定の成果が見られます。特に⑨の外で遊ぶ割合が増えてきたことは、コロナ禍からの脱却を感じます。

以後の質問項目では、おおよそ改善傾向にあることが見られます。特に⑯⑰⑱⑳では、保護者の皆様に児童の学びの様子にしっかり注目し、学校が保護者や地域と一緒に教育活動を進めていることを見ていただいていることを感じました。

また㉑㉒では、本校が目指している「教育のユニバーサルデザイン」にお気づきいただいていることを感じました。今後も、「授業」「施設・環境」「人間関係」のユニバーサルデザインを、家庭・地域の支えのもと進められるようさらなる工夫をしてまいります。

【情報教育関係】

○ タブレット学習でキーボード入力の際、「ローマ字入力」にしてはどうでしょうか。小学生の時期から、ローマ字入力に慣れた方がよいのでは？

→ 一般的には、パソコンやタブレット等のキーボードを使う際は、「ローマ字入力」が中心になっています。本校では現在、アルファベット(ローマ字)を国語や外国語活動で学習する頃からは「ローマ字入力」を推奨していますが、それ以前のアルファベット(ローマ字)を学習する前段階では、特に指定していません。

低学年児童にとって、文字入力の負担も考慮すると、引き続き現行のように行き、ローマ字入力できる児童については、学年を問わず随時「ローマ字入力」を今後も勧めていくことにしています。

○ 家庭でタブレットを使う時間を決めてほしい。決まった時間にロックがかかったり、各家庭で設定できるようにしてほしいです。

→ 自宅におけるタブレットの使用時間帯については、各ご家庭により異なります。長時間の使いすぎや、関係のないサイトへアクセスしないなど、使用については学校でも指導しているところです。市教育委員会でもご意見のようなシステムについては、検討事項としているようです。しかし、まずは使用に関する家庭でのきまりづくりが重要であるため、タブレット等の使用ルールについて、ご家庭で約束を決めるなど、より良い使い方にご協力をお願いいたします。学校では引き続き、SNS などの使用ルールや情報モラル、人権尊重等について指導を行ってまいります。

【保健関係】

○ トイレ用のスリッパについて、衛生面から用意していただきたいです。

→ 現在本校のトイレは、かつての床を水で洗い流す「湿式トイレ」からすべて「乾式トイレ」になっています。トイレの床部分も含めて、現在は毎日掃除の時間にモップを使って清掃したり、放課後にはスクールサポートスタッフによるアルコール消毒を実施したりするなど、できる限り清潔さを保っています。共用のスリッパを手で並べる衛生面や、休み時間内に多くの児童がトイレを使用できるようにすることも考えた結果、現段階では上靴での使用としています。今後も状況を見ながら、必要に応じて検討することも視野に入れてまいります。